

第3回π造形若手会に参加して

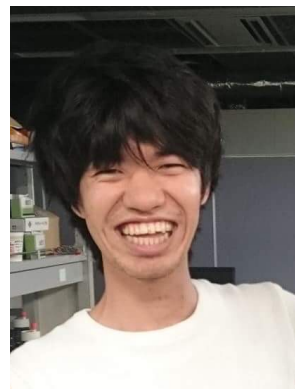
千葉大学 矢貝研究室 新津敬介

略歴

2015年千葉大学工学部共生応用化学科卒業

2015年千葉大学大学院工学研究科共生応用化学専攻入学

趣味：ランニング、読書



2016年11月11～12日に加賀市のゆのくに天祥で開催された第3回π造形若手研究会へ参加させていただきました。私はこれまで行われたπ造形若手会の全てに参加させていただいており、たくさんの方々にお会いできるので今回も参加することを楽しみにしていました。今回の2日間では、スタッフの先生方の講演や学生のポスター発表、懇親会があり、非常に刺激的な2日間となりました。

先生方の講演では、最新の研究成果だけではなく、学生時代の研究の裏側まで知ることができ、今後の私の研究生活に活かしていきたいと思いました。また、自分が博士後期課程へ進学を決めてよかったと心から思いました。ポスターセッションでは幅広い分野の発表があり、π共役系が綺麗に配列した構造を持つ分子の合成やそれら分子の物性評価を行った研究発表を聞きました。合成や物性評価の手法が、自分の研究に活かすことができないかと思いながら議論を行うことができました。これからの研究で困難に直面した時、積極的に共同研究を行っていきたいです。懇親会では、論文執筆中の苦労話や実験・測定のコツ、研究室でのあることないことなど普段の学会では話せないことを夜遅くまで話すことができ、非常に有意義な時間でした。

π造形若手研究会は研究の最先端を走っている先生方や昼夜を問わず研究に打ち込んでいる同世代の方々と交流のできる場であったため、自分もより精進していかなければいけないという活力をもらいました。同じ分野で活躍しているの方々とこれからも密にコネクションを持って、切磋琢磨しながら、精力的に研究に取り組んでいきたいです。

最後に、π造形若手研究会の関係者の方々にこのような機会を与えていただいたことを、この場をお借りして感謝申し上げます。